



東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1382 / 2016. 09. 30

例 会/ANA インターコンネクトホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

http://www.akasakarotary.com/

東京赤坂ロータリークラブ週報
Weekly Report

2016~2017 年度クラブテーマ
会長 岩上 義明

「未来に向かって 皆で一步前へ進もう！」

●本日の例会/ 2016 年 9 月 30 日 第 1412 回
卓話 : 「料理、コミュニケーション、ビジネス！」
料理研究家 ダニエル・マルタン 氏

●前回報告/ 2016 年 9 月 23 日 第 1411 回例会
卓話 : 「2020 年に向けての不動産市況」
森トラスト(株)取締役副社長 吉田 武 様



紹介者：石井(謙)会員

R 財団委員会：(小原委員長)

本年度ロータリー財団委員長を務めることになり、ここ数年の予算と実績を調べてみました。各年度実績が予算を上回っています。本年度も予算を上回るようご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

研修委員会：(村山委員長)

研修委員会の役割は、1 番目が新会員へのロータリーの情報をお伝えする、2 番目が新会員へ研修を行う、3 番目がロータリーの新しい情報をお伝えするということ。今年は新会員への研修を重点的に行っていると思っております。研修を8月から始めており、短い時間ではありますが毎月やっております。残り2回となりましたが、まだ受けていないかたは是非ご参加ください。

国際大会について：熊本会員

岩上会長より依頼され、来年のアトランタ国際大会の日程等を検討しています。次週、日程案を次週皆様へお配りいたしますのでご検討いただければと思います。よろしくお願い申し上げます。

幹事報告：

10/14 の移動例会についてご連絡です。赤坂の氷川神社で 11:40~祈祷、12:00~例会のスケジュールで行います。出欠をとっておりますので、ご協力お願いします。

出席報告： 会員 55 名 / 出席 33 名 欠席 22 名

ゲスト： 吉田武 (卓話)、卓話同行者

ビジター： 福永靖文(周南西 RC)、間塚道義(東京 RC)、
松岡昭吾(東京南 RC)、川合義彰(東京新都心 RC)
計 6 名 (順不同・敬称略)

第2回 新会員交流会 報告

第2回目の新会員交流会が、9月13日(火)18:00~18:50、火曜会が1週ずれたのに合わせて予定より1週遅く、前回同様に火曜会と同じ会場(36F MIXX BAR&ROUNGE)を利用して行われました。岩上会長の挨拶に続き、野田、熊本両委員が所用で欠席のため、村山研修委員会リーダーが司会、講師役を務め、熱心にロータリーの基礎を勉強しました。最後に吉田サブリーダーが補足説明をし、穂苅増強委員長の講評の後、そのまま参加者全員が火曜会に合流し、親交を深めました。

今後、第3回(10月11日)、第4回(11月1日)が同じ要領で開催されますので、該当者は万難を排してご参加願います。

(文責：村山)

参加者(敬称略)：(新会員)浅沼・藤井(宏)・長谷川・木下(代)・的場・大野・奥野、岩上会長、穂苅増強委員長、(研修委員会)村山・吉田



9月23日 14件 37,000円
累計402,000円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

岩上義明/吉田さん本日の卓話宜しくお祝い致します。復帰入会もお待ちしております。河邊幸夫/毎日、雨続きで洗濯物が干せません。熊本さん代打ニコニコお疲れ様です。入沢頼二/吉田さん、ご無沙汰しております。その節は会員増強で、とても素晴らしい多数の会員をご紹介いただきました。今後ともよろしくお願い致します。尾関武男/ようこそ吉田武さま。本日の卓話よろしく。土屋東一/熊本さんニコニコ代理ご苦労様です。小原健/吉田さんお久しぶりです。卓話を楽しみにしております。村山公士/吉田武さん、お久しぶりです。卓話楽しみです。高須康有/吉田様、お久しぶりです。本日はありがとうございます。石井謙次/吉田さん本日の卓話宜しくお祝いします。熊本さんニコニコご苦労様です。佐藤仁/吉田様今後ともよろしくお願い致します。熊本様代役お疲れさまです。藤井万博/熊本さんニコニコ担当お引き受け下さいまして、誠にありがとうございました。石井達/吉田さまの卓話楽しみにしております。魏芝/会社は例会場近くに越しました。よろしくお願い致します。辻綾香/熊本さんニコニコよろしくお願い致します。的場隆光/吉田様本日の卓話楽しみにしております。鈴木康介/本日は山口の周南西ロータリーの福永さんが遊びに来ました。熊本誠司/ウェイさん新事務所引越しおめでとうございます。この度は内装工事のご依頼ありがとうございました。

今朝はガバナー懇談会で、各クラブの会長、幹事、会長エレクトの皆さまと懇談させていただき、各クラブで立派な活動をされていると感じました。とりわけ、東京南ロータリークラブの山内会長の「例会が一番大事であり、例会会場に入ったときと帰るときの気持ちがどう変わっているかが非常に大事だ」という言葉が心にしみました。

今日はガバナーとして、ジョン・ジャームRI会長のテーマ「人類に奉仕するロータリー」と、皆さまにしっかり取り組んでいただきたい強調事項、それを受けた地区運営基本方針を伝達したいと思います。

会長テーマと強調事項の推進

今年1月17日、アメリカのサンディエゴにおける国際協議会で、会長は「人類に奉仕するロータリー（Rotary Serving Humanity）」というテーマを発表されました。「人類への奉仕はロータリーの礎である。世界で意義ある奉仕を行う最善の道はロータリーの会員になることである。さまざまな分野から熱心で有能な職業人が集まり、壮大な目標を実現できる団体はロータリーを置いて他にない」とはっきりおっしゃいました。つまり、ロータリー全体を発展させる鍵は、クラブの組織を盤石にすることであり、特に会員増強と維持が重要課題です。

また、会長は人類に奉仕するロータリーの強調事項としてポリオ撲滅の達成を掲げておられ、このことについてとりわけ熱心にお話しされました。

会員増強については、意欲と思いやりを持ち、知恵にあふれた人材を強調されています。こういう人たちが入会し頑張っていたくためにも、クラブを活性化して柔軟性のあるものにしなければならないとおっしゃっています。ロータリーの未来を担う若者たちをしっかりと育成していくことも、ロータリアンとしての大きな役割です。

地区運営方針と地区強調事項

地区の運営方針は、「奉仕の哲学を実践しよう」です。私自身も「奉仕の哲学」において、人の役に立って喜ばれ、報われることを基盤に置いています。「奉仕の哲学」は各クラブで実践するわけですが、地区はチームとしてクラブを支援していきます。人のために役に立つだけでは単なるサービスであり、ロータリーの行う奉仕はもっと高いところから見ていくことが大事です。

地区強調事項は六つあります。「①クラブと地区チームの連携を密にする」ことは既に実践されています。「②奉仕の実践と歴史、市民意識等を研究する」ことについては、実践している奉仕以外にもさらに掘り下げて研究する必要があります。地区で奉仕研究委員会を発足させました。「③地区活動の取り組みに『戦略計画』を立てる」ことは、何事も目標をしっかりと立てて、実践するための計画を練るという意味です。

「④2020年東京オリンピック・パラリンピックの支援」については、ロータリーとしての支援を考えるため、今年度から委員会を設置し、積極的な取り組みをしています。

「⑤クラブの情報交流を深め、クラブの基盤維持を支援する」ことについては、各クラブ規模で奉仕活動や親睦活動を行っていますが、さらに情報交換を図るために、会員委員会を「クラブサポート委員会」とし、その下の小委員会として「会員増強・拡大」「会員維持」に加えて「クラブ情報」を立ち上げました。ロータリーの活動である奉仕の中にも、職業奉仕や地域奉仕などいろいろな取り組みがあります。クラブの基盤維持という意味も含めて、ぜひ交流を深めていただければと思います。

「⑥公共イメージ向上と広報活動を積極的に推進する」ことについては、会長は「ロータリーは何をしているところなのかという質問があってはならない」と言っています。そのためには知名度だけでなく、認知度を高めなければなりません。そのために公共イメージ、広報活動を積極的に推進するということです。

会員増強とクラブ基盤強化への支援

クラブとしてしっかりしたステータスを持って運営しているクラブもあれば、とにかく会員増強に重点を置いているクラブもあります。クラブによって、適正規模を考慮した純増数や会員増強を考える必要があります。どんなクラブの姿を作り上げるのか、どんな奉仕活動をしていくのか、そのためにはどういう規模であるべきかを考えて、会員増強にめりはりをつけていくことも、実質的な会員維持率100%につながると思います。

ロータリー財団への支援～創立100周年を迎える

国際ロータリーは今年で111年目を迎え、ロータリー財団は今年が創立100周年になります。アトランタでは盛大にお祝いの会を計画していますので、イベントを行うときには「財団創立100周年」を冠にするようお願いいたします。例年同様、年次基金への協力やベネファクターについてもぜひお願いします。

米山記念奨学会への支援

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会には、地区として1億円の寄付をお願いします。米山記念奨学会では、留学生の交換や米山学友会のスタートなど多くの活動を行っています。

地区大会・国際大会について

地区大会は来年2月21～22日にグランドプリンスホテル新高輪で行われます。現在、ロータリークラブは100クラブで4800人を超える会員がいます。家族ともども盛り上がる大会にしたいと思います。

国際大会は来年6月10～14日、アメリカのアトランタで行われます。サンディエゴでの国際協議会で、会長に参加予定人数を聞かれて「300人」と伝えました。もし実際に300人参加しなければ会長に切った手形を不渡りにしてしまうことになり、国際問題になるのではないかと心配していますので、皆さんご協力をよろしくお願い申し上げます。

おちこぼれロータリアンからガバナーへ

私は東京中央ロータリークラブに入会して29年ですが、入会して2～3年後、仕事を理由にだんだん欠席するようになりました。そのときに、あるメンバーから電話をもらい、私は「皆さん一生懸命会員増強を行っているのに、これではいけない」と心を入れ替え、戻ることになりました。時間の使い方が下手だと反省し、時間対効果を考えて動くようにして、木曜日の例会は必ず出席するようにしました。

そういう経験があったからこそ、現在の自分があると思います。ロータリーは、お互いに泣いたり笑ったりすることもある楽しい場所です。例会は、皆さんと話し合いができる場所です。だから私は、「人生はロータリー」だと思っています。

編集後記

今月の担当をさせていただきました藤井です。

この9月は事務所の移転（目黒から八丁堀へ）があり、またそれに輪をかけてマイナス金利の影響により商品の改定が多く、とてもバタバタとしていました。先日の火曜会に参加させていただきましたが、村山さんからロータリーの歴史や活動の方針など、ロータリーとはどういうものかというお話を伺うことができました。諸先輩方のロータリーの入会当時のお話も伺い、私もロータリーの志を自分の中にしっかり落とし込み今後さまざまな活動を楽しんでいきたいと思っています。

●次回予告 / 2016年10月7日 第1413回例会

卓話： イニシエーションスピーチ

鈴木 康介 氏